

令和6年度 第1回 三島市立公園楽寿園運営委員会 会議録（公開用）

1 開催日時

令和6年8月2日（金）午後2時～午後3時30分

2 開催場所

三島市民文化会館 2階 特別会議室

3 出席者

(1) 委員（13名）

齊藤会長、増島副会長、緒明委員、北川委員、鈴木勇樹委員、多田委員、浅沼委員、成川委員、齋藤委員、矢嶋委員、鈴木礼委員、水口委員、辻委員

(2) アドバイザー（2名）

植松アドバイザー、山口アドバイザー

(3) 事務局職員（2名）

（楽寿園）渡辺園長、石井係長

4 会議の公開・非公開の別

公開

5 傍聴人

0人

6 会議の内容

(1) 会長挨拶

(2) 新委員の紹介

(3) 議事

第1号議案 令和5年度事業報告について、資料に基づき事務局から説明があった後、次のような質疑応答がされ、承認された。

委員 歳入の自動遊具使用料は平成27、28年度当時と比べて令和5年度は半分程度であるのに対し、歳出の遊具管理事業は倍程度に増加している理由は何か。

事務局 遊具管理事業費の大半を占めるのは会計年度任用職員の人件費で、近年、（一般諸経費から）各事業に組み替えたことにより大きく増加した。

委員 入園者数について団体客が減り個人が増えているということだが、インバウンドの入園状況も把握できると今後に生かせると思われる。学生は学生証提示で無料なので来園しやすい。市民70歳以上も無料で、健康のためにも多く訪れていただけるのは良い。

事務局 正確には分からないが、入園口でお渡ししている外国語のパンフレットの配布状況からすると、おおよそ一月当たり600人程度のインバウンドの方々が訪れていると思われる。今年度から園内のコインロッカーは大きなスーツケースにも対応できるよう入れ替えた。

- 委員 有料入園者数のうち誘客推進事業の人数が大幅に減っていて、観光協会と連携した事業だと説明があったが、これはどんな取組か。
- 事務局 観光協会と三島市商工観光まちづくり課が行う団体ツアー誘致セールスの際、インセンティブとして楽寿園の入園無料とすることを謳っており、利用実績に応じて後日観光協会から入園料の半額を負担いただいている。試行的に始められたもので誘客効果は大きかったが、コロナにより団体ツアーから個人旅行にシフトしている傾向もあり、近年は低調となっている。
- 委員 無料入園者数のうち「その他」はどういった場合か。
- 事務局 市関係（無料入園日の15歳以上の入園者、楽寿園主催行事の参加者、市職員等）、ボランティア、取材関係者などが含まれる。
- 委員 コインロッカーは楽寿園の入園者しか使えないのか。駅前にいる外国人に大型のコインロッカーがあることを周知できると良い。
- 事務局 大型のスーツケースはこれまでは入園口で職員が都度預かっていたが、今春から大型のコインロッカーを園内、正門と駅前口に設置した。春先はよく利用されていたが、最近は低調である。
- 委員 先ほど話題に上がったインバウンドの数、パンフレットの数、無料入園者数のその他の内訳等について、例えばコインロッカーの利用状況（売上）から見えてくる来園者の傾向などもあると思う。次回、公開できる範囲で提示していただけると良い。

第2号議案 令和6年度事業計画及び進捗状況について、資料に基づき事務局から説明があった後、次のような質疑応答がされ、承認された。

- 委員 テレビ放送は影響力があるので取り上げていただけると良い。実績にもなるので、今後もいつ、どの番組で放送されたか記録しておくが良い。最近、東急ホテルが駐車場を整備したので、これまで夜間は楽寿園にバスを止めていたがその利用がなくなり収入が減ると思われる。現在、駅前の再開発事業で駐車場が不足して困っているという声が多い。色々制約や課題はあると思うが、将来的には平日昼間も含めて楽寿園の駐車場や広場の有効活用を考えていただけると有難い。
- 事務局 歳入の事務所前広場使用料は、東急ホテルに宿泊されるツアーバスの駐車料金で昨年度は予算を大きく上回る収入となったが、今年7月初旬以降は利用がないので今年度は落ち込む見込みである。
- 委員 三島駅南口周辺の駐車場は混雑が続いている現状であるが、楽寿園専用駐車場を一般開放することは条例の規定等もあり難しいところである。
- 委員 駐車場の問題は、楽寿園だけでなく再開発はじめ関係部署と情報共有していただきたい。

- 委員 先日レッサーパンダがSNSで話題となったが、与那国馬も痩せすぎではないかという指摘もあった。飼育員の研修や動物の検診などどのように対応しているのか。
- 事務局 時々来園者からも与那国馬はあばら骨が見えていて餌を与えていないのではないかとの声をいただくが、与那国馬の骨格の特徴としてそのように見えるもので、餌はきちんと与えている。動物の展示場にも説明を掲示しているが、誤解されがちで苦慮している。
市内の獣医師に定期的に検診いただき、動物の健康管理に努めている。
- 委員 動物の話題は非常にデリケートで大変だと思われる。飼育員は日頃から一生懸命務めてくれていると思うので、受け身にならず積極的な情報発信をし続けていただきたい。
- 委員 お客様などから聞いた要望で、メリーゴーランド横のトイレが暗くて子どもが利用しにくいとのことだった。また、水遊び広場の水が冷たすぎて長時間いられないとのことだった。今後スペースがあれば、ボルダリングやスケートボードができるよう整備してほしいという希望だった。
- 事務局 トイレは今後改修する機会に対応したい。水遊び広場の水は水質検査を行い安全なことを確かめて井戸水を使っている。冷たくて申し訳ない。ボルダリングやスケートボードについては今後の課題とさせていただきたい。現在整備の検討を進めている長伏公園との兼ね合いもあるので、そちらの整備内容も踏まえながら、考えていきたい。
- 委員 インスタやFacebookのほか、YouTubeやTikTokでの情報発信はしないのか。動画に広告をつけて発信すると、フォロワー数も伸びたり、イベントとも相乗効果が期待できたりすると思うが、いかがか。
- 事務局 他施設では上手に動画発信もしていて好評なのを拝見し楽寿園でも取り組めると良いと思っているが、現状ではインスタ等での発信で手一杯でこれ以上はなかなか難しい。今後の課題としたい。
- 委員 市でSNS投稿するのは難しい部分もあると思うので、すべてを自分たちだけでやるのではなく、例えば、イベント主催者にハッシュタグをつけて動画も発信してもらおうとか、募るとか、委員の方々にもアイデアを伺いながら情報発信していけると良いと思う。
- 委員 今年度は難しいと思うので来年度からでも、イベントの選定をするのもいいのではないかと思う。新しくイベントをやりたくても、すでに予約が入っていてなかなか出来ないという方がいる一方で、毎月開催している方もいる。時期を決めて楽寿園の方で募集をして選考するということにすれば、新しいイベントも開催出来て、その方が集客につながると思われる。
また、7月15日の開園記念感謝デーについて、イベントが開催され当日の来園者数もそれなりに多いが、人出は午前中のみで、その後はほとんど

(続き) どいなくなってしまう、入園者数の数字は良くても（出店者の売上の）
実態は異なった。今後はイベントの規定などを検討し、イベントではより
長く来園者に滞在してもらえなどの工夫がされると良い。

事務局 イベント出店希望が増えてきており、日程調整が難しくなっている。
定期的に開催される方も増え、新規参入がしづらい状況でもある。
現在の協力団体の皆様にご意見も伺いながら、今後イベント出展にあた
ってのよいルールづくりに取り組んでいきたい。運営委員会でもまた相
談させていただく。

委員 コロナ前くらいからほぼ毎週末イベントが入っている状況で、たくさん
の方々のご協力の賜物だと思う。次のステップに進む段階になったのだ
と思う。今後はセレクトすることも必要かもしれないし、1日の中でも
時間によって何か楽しんでいただける工夫が必要かもしれない。

(4) その他

各委員から、近況などが報告された。